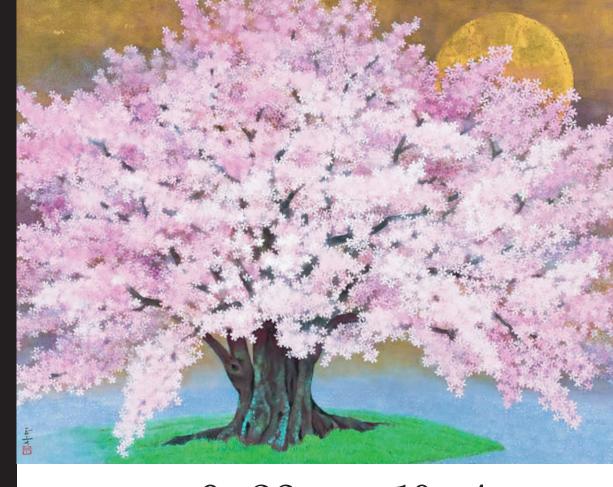
よろこびの種を配文作品展

Masanori Minan

すっと多くの人の心に、「よろこびの種を」届け続けてくれるだろう。南氏自身である残された絵は、これから先も笑顔で生きるその姿は、誰の心にも安らぎを与え、大切な事を教えてくれた。少年の様に純粋な心と、優しく温かな眼差しで、人を大切に想い



入場無料

2019年 9月28日(土) -10月4日(金) 午前10時~午後5時 ***最終日: 午前 <math>10時~午後2時

東大寺総合文化センター【地下】小ホール

【同時開催】 南正文ドキュメンタリー映画 「天からみれば」 チケット 1,000 円 上映開始時間 11:00~ 14:00~ (最終日は 11:00 のみ)



南 正文 1951年9月 大阪府堺市生まれ。

小学校3年生の春休みの最後の日、父が経営する木工所で、 機械のベルトに巻き込まれて両腕を切断する事故にあう。怪 我の為、2年遅れて養護学校へ4年生から入学し勉学と生活訓 練に励む。中学2年の時、今は亡き口筆画家 大石順教尼の最 後の弟子となり口に筆をくわえ毛筆と日本画に取組む。



1967年、堺市展に初出品し、入選。以降、毎年公募展で入選、受賞を繰り返す。1975年、世界身体障害芸術家協会(現在の口と足で描く芸術家協会)会員となる。日本画家として、また協会会員として絵画の制作、個展を中心とした活動を続けながら、全国の少年院、寺院小学校、刑務所などを訪れ、講演活動やタイの里親制度に対する支援、また、ネパールでの小学校建設などを行う。2012年12月、永眠。生涯で、約900点もの絵画を制作する。



9/28 (土)

オープニングイベント開催 東大寺総合文化センター【1F】金鐘ホール

南正文ドキュメンタリー映画「天から見れば」の上映

- ●午前の部 10:00 ~ 12:00 チケット 2,000 円 「天からみれば」入江富美子監督・大石雅美氏による挨拶
- 午後の部 13:00 ~ 16:00 チケット 3,000 円 マリンバ奏者 三村未佳、 西川夏代 サウンドセラピスト Aika によるミニコンサート

※詳しくは裏面をご覧ください



主催・一般社団法人 南正文よろこびの種を / 協賛・口と足で描く芸術家協会

後援:奈良県、奈良市、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、華厳宗大本山 東大寺、奈良新聞社